

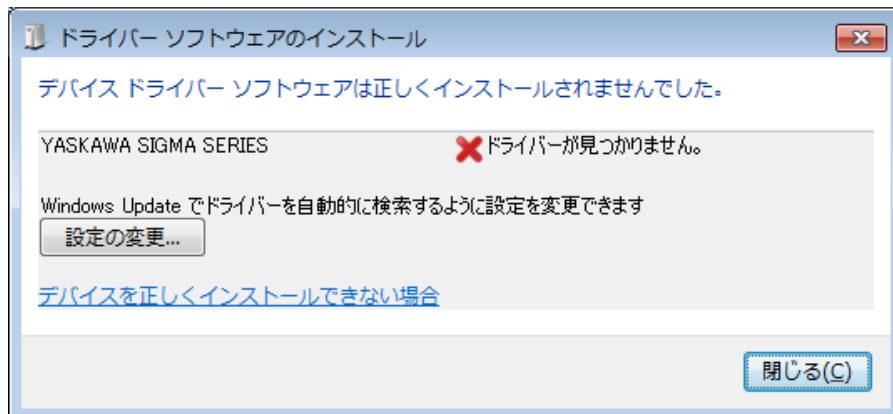
サーボパック USB ドライバ インストール方法

ここでは、サーボパックの USB ドライバソフトのインストール方法について記述しています。
サーボパックの USB ドライバは、SigmaWin+のインストーラではインストールされません。
USB 接続で SigmaWin+をご使用の場合は、下記手順に従いドライバのインストールを行ってください。

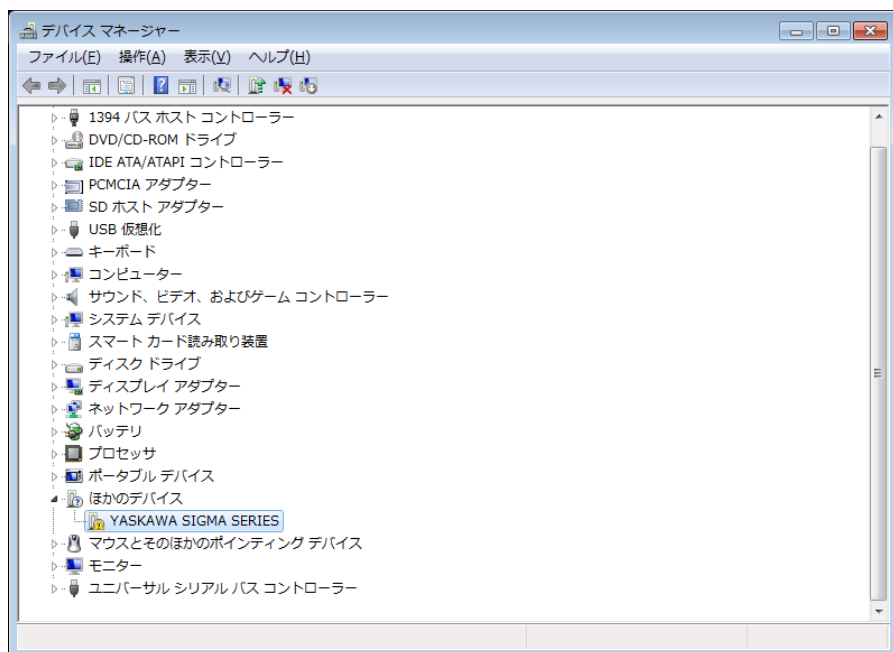
- [1. ドライバのインストール](#)
- [2. インストール状況の確認](#)
- [3. デバイスの取り外し](#)

1. ドライバのインストール

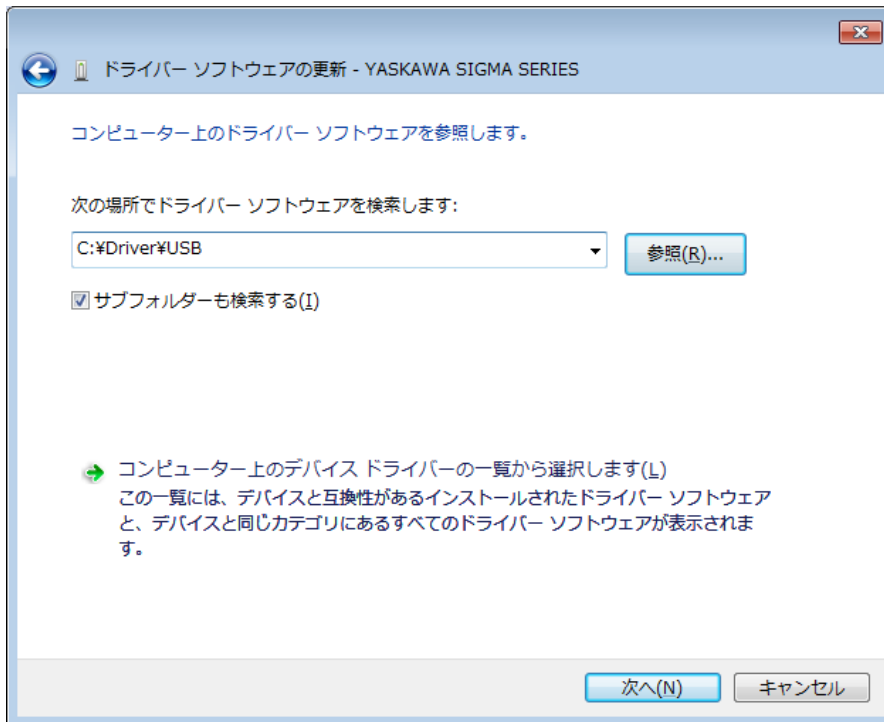
- (1) サーボパックとパソコンを USB ケーブルで接続して、サーボパックの電源をオンします。
- (2) 「ドライバが見つかりません。」のメッセージが表示されたら、[閉じる]ボタンを選択します。



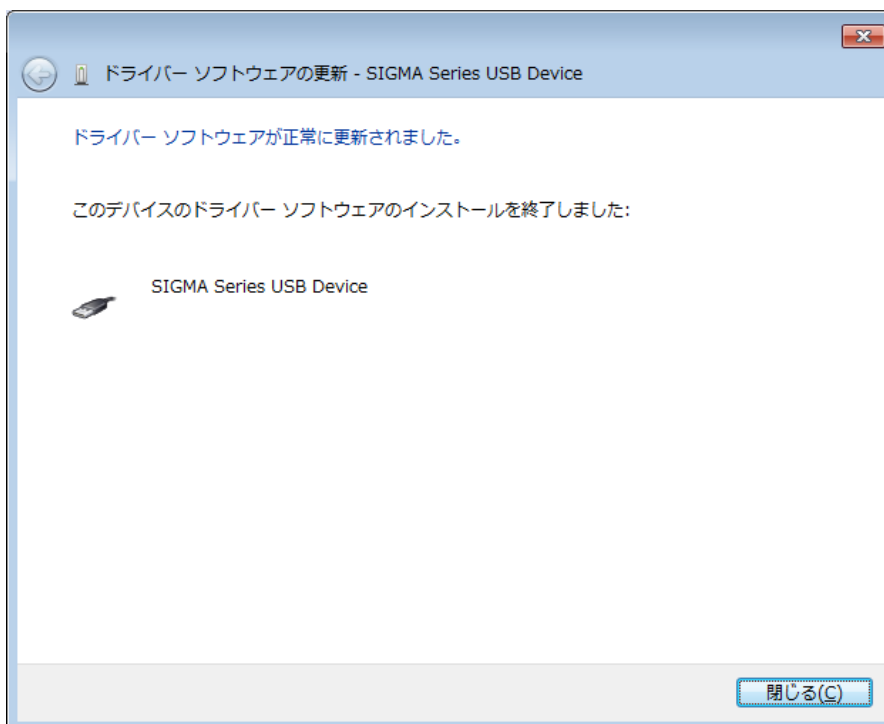
- (3) 「コンピュータ」 (右クリック) → 「プロパティ」 → 「デバイスマネージャ」を選択します。



- (4) 「YASKAWA SIGMA SERIES」を選択し、右クリック→「ドライバ ソフトウェアの更新」を選択します。
- (5) 「コンピュータを参照してドライバ ソフトウェアを更新します」を選択します。
- (6) 「サブフォルダも検索する」にチェックを入れて、ダウンロードファイルを解凍したフォルダを指定して、[次へ]ボタンを選択します。



- (7) セキュリティのエラーが表示される場合、「このドライバーソフトウェアをインストールします」を選択します。
- (8) 必要なファイルのコピーが始まりますので、終了するまでしばらくお待ちください。
- (9) コピーが終了したら、インストールの完了が通知されますので、[閉じる]ボタンを選択します。

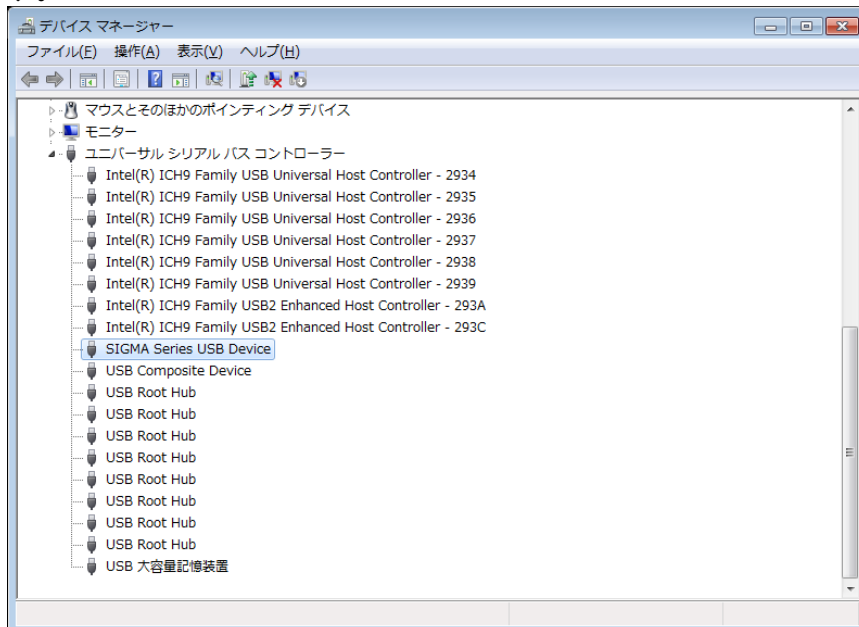


- (10) これでドライバーのインストールは終了しました。

2. インストール状況の確認

サーボパックがUSB デバイスとしてシステムに正しく認識されていること、ドライバが正しくインストールされていることを確認します。

- (1) 「コンピュータ」 (右クリック) → 「プロパティ」 → 「デバイスマネージャ」 を選択します。



- (2) “ユニバーサル シリアル バス コントローラー” の下の “SIGMA Series USB Device” をダブルクリックします。
デバイスの状態が “このデバイスは正常に動作しています。” と表示されていることを確認します。



ここまで正常に終了すれば、サーボパックを USB 接続で 사용할 ことができます。ここまで正常に終了しなかった場合は、インストール作業をもう一度行ってください。

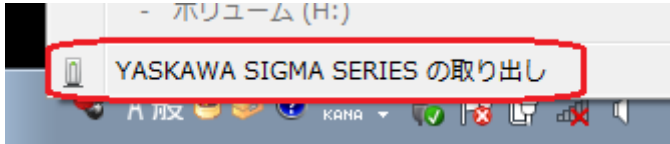
3. デバイスの取り外し

以下の操作を行い、安全に接続を解除してください。

- (1) 画面右下のタスクトレイにあるハードウェア取り出し用アイコンをクリックします。



- (2) プルダウンメニューから「YASKAWA SIGMA SERIES の取り出し」を選択します。



- (3) 切断の処理が行われ、「YASKAWA SIGMA SERIES を安全に取り外すことができます。」というポップアップ（またはダイアログボックス）が表示されます。この表示が出れば、ケーブルの取り外しおよびサーボパックの電源 OFF を行ってかまいません。